



# ふくちやまし

# 議会だより

No.16

平成9年5月1日  
発行 福知山市議会

編集  
福知山市議会だより編集委員会  
福知山市字内記13の1  
☎0773(22)6111

## 2月臨時 3月定例 市議会の概要

### 回 2月臨時会

2月18、19日の両日、国の追加補正に伴う一般会計1億4、819万2千円など5会計の補正予算を審議し原案どおり可決した。また「ナホトカ号重油流出災害に関する意見書」を可決し関係機関に送付した。

### 回 3月定例会

3月7日から27日までの21日間にわたって開催された。

平成9年度予算、平成8年度補正予算、条例の制定・改廃、人事案件など78議案が提案され、いずれも原案どおり可決した。

また、選挙管理委員及び補充員の選挙を行った。

請願は14件が提出され6件を採択、2件を不採択、6件を継続審査とした。

### ■平成9年度予算

#### ●一般会計

259億4、000万円

#### ●特別会計（15会計）

247億4、600万円

#### ●企業会計（3会計）

99億9、446万8千円

#### 全会計合計

606億8、046万8千円

### ■条例

#### ●新設条例

食肉センター条例

#### ●廃止条例

住宅新築資金等貸付条例

### ■平成8年度補正予算

一般・特別・企業各会計で9億4、888万円を補正し、補正後の全会計の総額を595億9、941万円とした。

### ■人事議案

人権擁護委員の候補者として、向山仁美氏（拝師 59歳、新任）の推せんに同意した。

### ■選挙管理委員・補充員

次の方がたが当選された。

#### ●委員……

大槻満知子氏（池田 67歳）

加藤善一郎氏（大呂 69歳）

足立昭彦氏（東中ノ町 65歳）

塩見勇氏（東小谷ヶ丘 69歳）

#### ●補充員……

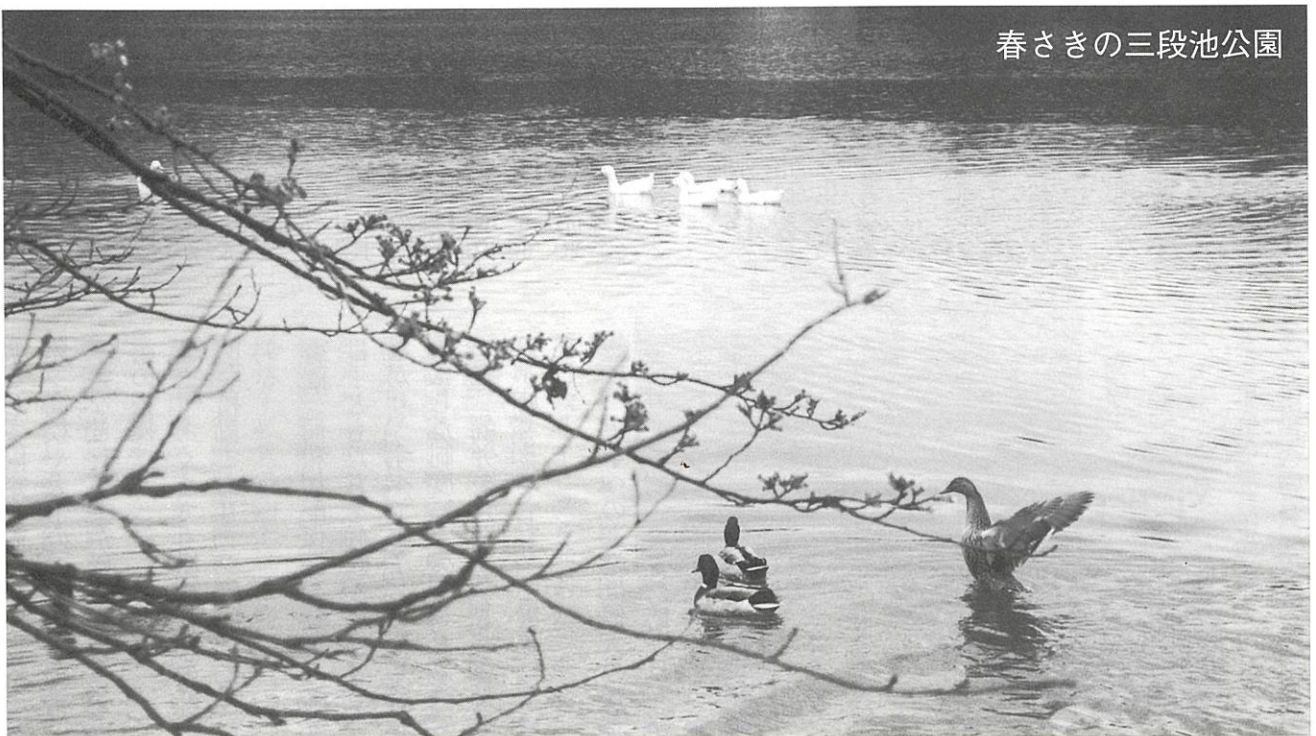
塩見利弘氏（内記六 75歳）

谷垣義和氏（下篠尾 69歳）

上田誓氏（土師宮町 67歳）

足立圭子氏（厚 62歳）

春さきの三段池公園



# 一般

# 質問

## (3月定例会)

### 本市財政のピーク時は 消防緊急通信指令施設について

市民クラブ

**質問** 新年度は国・府でもきびしい予算編成となっている。

本市も四年制大学支援・ごみ焼却炉建設・駅周辺整備などの大型事業が進められているが、引き続きリサイクルプラザ建設、駅周辺整備、連続立体交差、市民病院の建替え、文化芸術会館、福祉関係の充実を考える時、本市財政のピーク時および事業費の総額は。

**答弁** 地方財政はピンチを迎えている。起債にも制限があるなかで、駅周辺整備、福祉、市民病院、大学支援などを考え、ピークは平成12年頃で、全体計画で約1千億円。

**質問** 消防緊急通信指令施設は地震や長時間停電に耐えうるものか。複数災害の対応は出来るのか。

**答弁** 震度6に耐えられる耐震設計である。停電時は自家発電及び無停電電源装置で対応出来る。新

通信システムは複数対応が可能。

**質問** 「容器包装リサイクル法」制定におけるペットボトル、プラスチック類の収集の考え方は。

**答弁** 新焼却炉完成時に検討。

**質問** 地方分権の今後の考え方は。

**答弁** 具体化されていない。OA化、職員の努力で住民サービスを図る。

**質問** ひとり暮らし老人等配食サービスシステムのシステムについて。

**答弁** 65歳以上のひとり暮らし老人を対象に、週2回の配食を行い、1日に30食を予定している。

**質問** 本市の父子・母子家庭数と平成8年の結婚数と離婚数は。

**答弁** 父子78世帯。母子451世帯。結婚数457件。離婚数117件。

**質問** 大震災や日本海重油回収ボランティアを教訓に、ボランティア派遣の組織化が必要では。

**答弁** ボランティアの力は防災計画の中に組み入れるべきだが、実際にはむずかしい。

### 公共料金に消費税上乗せやめよ 同和行政は明確に終結を

日本共産党市会議員団

**質問** 消費税増税など国の悪政で国民には9兆円を超える負担増がおしつけられ、本市でも、すべての公共料金に消費税5%の上乗せを行い、上下水道等公共料金そのものの引き上げも行われる。市民生活を守るために、公共料金の引き上げをやめるべきだが考えは。

**答弁** 国の赤字解消のために増税はやむを得ない。悪政とは考えていない。法を守る立場から、従来通り消費税は上乗せする。市の会計全体の消費税収入は1億8千2百万円になる。

**質問** 固定資産税は、公示価格の7割の評価に改悪され、市民の負担が大きくなった。所得を生み出さない土地や家屋、中小業者など減免すべきだが、市長の考えは。

**答弁** 激変緩和の措置が講じられており、自治省の指示に従う。所得がなければ固定資産税を払わなくてもよいとは考えていない。

**質問** 同和行政の法期限を迎えたが、すでに50億円近い巨費が投じられ、地域住民の努力と市民の協力のもと、格差は是正されてきた。しかし、引き続き個人給付事

業として固定資産税や保育料の減免、高校や大学の就学奨励金給付事業など17事業が残るが、その事業の根拠は。

**答弁** あくまでも激変緩和の経過的な措置であり、一般施策に移行する。

**質問** 同和加配保母や教員の制度は子どもたちを分断することにつながり、すべての子どもたちを対象にした制度にすべき。考えは。

**答弁** 就労や大学進学で、なお格差が残されており、事業は続ける。

**質問** 大学への進学は個人の意志であり、際限のない対応では、事業は終結しない。考えは。

**答弁** 府も制度存続なので、事業は続ける。



鑄物師寺町間の道路改修・商店街に公設駐車場・積極的観光開発を

政和会

**質問** 都市計画道路厚水内線の鑄物師町から寺町間は一方通行で約400mと区間距離も長く防犯、防災の上からも事業計画を早めていただきたい。

**答弁** 現在、都市計画道路事業で福知山城から堀一宮参道に向けて新設改良事業に取り組んでおり、また、今は公共事業が抑制され新規に取り組む事は困難性がある。交通量調査についても事業が採択になっていないので出来ない。

**質問** 商店街の振興を促進するため利便に優れた大型公設駐車場の建設。また、現在本市に何店舗ほどの大型店の出店計画があるのか。

**答弁** 大型駐車場事業については市役所西駐車場170台、広小路駐車場他で500台の駐車が可能、民間でも駐車場経営をされている。第三セクタ



カラ一舗装された中ノ町

1・民間等で建設される場合には協力するよう努力する。いずれにしても土地の所有者に絶対的権利があり行政ではどうにもならない。土地利用は所有者で考えていただきたいし市民の皆さんの熱意が結集されないとだめだ。今のところジャスコ以外に大型店が本市に出店する話は聞いていない。

**質問** 北近畿の中核都市として発展していくため隠れた貴重な文化財の発掘と、1市3町合同の名所旧跡めぐりマップの作成。本市でも温泉の探索に積極的に取り組んではどうか。

**答弁** 夜久野町で良い温泉が出て良かったが、本市としては、温泉探索は考えていない。

1市3町合同マップの作成は、町長さんに出会う機会もあり説明する。

**質問** 阪神淡路大震災を教訓として

自治会に担架の配布をしては。  
**答弁** 良いアイデアで、北本町二区自治会の防災計画を参考にしたい。

第2次福知山市行政改革の推進について具体策は

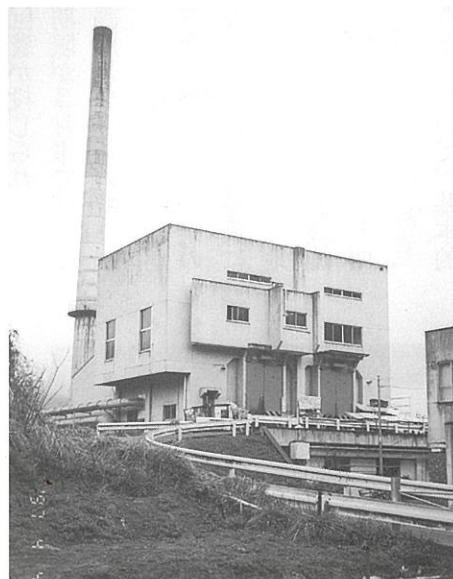
新政会

**質問** 第2次行政改革重点項目の一つである事務事業の見直しで、市債の抑制は新年度にどう進めるのか。

**答弁** 緊急を除いては出来るだけ抑制したい。年間23億円を一つの基準と考えている。新年度は約28億円だが、うち2億5千万円は臨時税収補てん債をあてる。新ごみ焼却炉建設には7億円余の起債充当を予定している。健全財政を堅持していきたい。

**質問** 市の機構改革は、住民に親しみやすく分りやすい行政運営をするために、第2次行政改革のなかで最も重要といえる。新年度の具体策と、また業務量が増すなかで、職員定数をどのようにし、行政を弾力運営するか。

**答弁** 地対財特法が3月末に期限切れとなり、ソフト面を重視し、



改築が待たれる焼却場

それ相当の職員配置が必要になる。現在の職員定数は1,030人で、実数は1,008人であるが、今回の定数改正案で市民サービス向上を図るため市民病院の定数を20人増やし、1,050人とする。なお、新年度当初に他の部署での増員は考えていない。

**質問** 市民サービスに直接つながる行政サービスを望むが、新年度の具体策は。

**答弁** 新年度から住民票や印鑑登録証明書については自動交付機を導入し、休日にも対応する。3町とのネットワークが実現するとOA化は更に進む。OA化を生かして市民サービスの向上に努めたい。

**質問** 行政と市民のパイプ役として、市政モニターを公募し導入する考えはないか。

**答弁** 市議会議員が、市民を代表しておられる何にも代えがたい市政モニターだと思う。

**地震対策・ポイ捨て禁止条例の制定について**

福政会

**質問** 被害想定は、防災計画の作成や防災対策を立てるうえで重要な要素である。当地方で発生が予測される地震の規模と、その被害の程度をどうみているのか。

**答弁** 京都府下においては、和知の南部から綾部南部にかけて、三峠（みとけ）断層という活断層があり、これを震源としてマグニチュード7.3の地震を想定した場合の被害は、死亡率0.3%、出火率は木造建物で0.8%、建物の大破が木造で9%とみている。

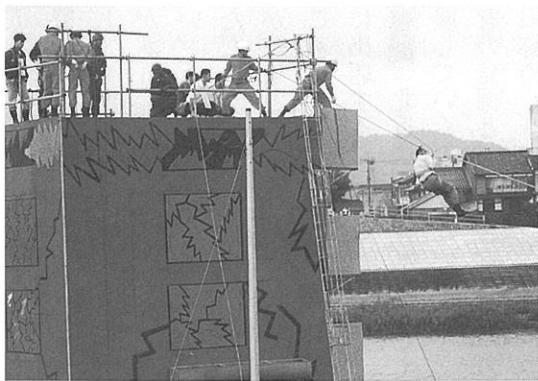
**質問** 防災アセスメント調査の実施状況と、地区別防災カルテの作成内容は。また地域防災計画の見直しを行い、広く公開する考えはないのか。

**答弁** 防災アセスメント調査は、市全域の危険度とか被害の想定を行うもので、96年度は基礎調査と地震被害想定を行い、97年度はそれをベースにした地区別防災カルテを作成する。防災カルテの内容は避難場所や避難通路の選定とか、地区別の防災課題などをまとめるものであり、あわせて防災地図も作成する。98年度に防災アセ

ス・防災カルテの調査結果をふまえ、より具体的に実践的な地域防災計画の見直しを行い、地元のみなさん方に公開することが第一だ。

**質問** ジュースの空き缶、たばこの吸い殻等が、道路の路肩や側溝などに捨てられており、多くの市民が迷惑している。ごみのポイ捨て禁止条例を制定すべきであると思うが、市長の考えは。

**答弁** 不法投棄の防止は自然や環境を守るうえで重要な問題である。ポイ捨て禁止条例を制定して罪に陥れるのではなく、市民を含めた人のマナーを喚起するため、立て看板等で啓発する。罰するよりも啓蒙が第一。



96年の市防災訓練

**平成9年度予算の重要施策課題について**

自民クラブ

**質問** 新年度に上水道料金を改定することで、今後どう推移するか。また値上げの根拠は。

**答弁** 現在は原価割れしている状態。採算性を念頭に置く必要があり、約15%の値上げを考えざるを得ない。水道料金は現在府下で一番安い。他の自治体が据え置きならば今回の値上げで、低い方から亀岡、舞鶴に次いで三番目になると予測される。

**質問** 同和对策事業に今まで約470億円の巨費が投じられた。地対財特法の期限が3月末で切れるが、成果と課題及び今後の取り組みは。

**答弁** ハード面については一定の完了を見るなか、生活基盤整備にはそれなりの成果が上がった。地対財特法の失効後は、人権擁護施策推進法の主旨に従い、ソフト面に対する一定の方針を立て、教育、就労、産業などについて、基本的人権を念頭に置きながら進める必要がある。

**質問** 文化芸術会館の進ちよく状況は。生涯学習、文化行政の役割が日ごとに高まり、京都短大に四

年制大学設置計画が出るなかで、文化芸術会館建設の必要性がある。新年度の施政方針で触れられなかったがどう考えているか。

**答弁** 文化芸術会館については文化振興調査委員会で3月中に一定の結論を出してもらおう。財政的な問題には触れずに建設場所、規模等21世紀を展望した本市にもっともふさわしい文化芸術会館について議論されているようだ。また建設時期については今のところ未定だが、建設基金に3億5千万円程度積み立てており、これがある以上実現の道を歩む必要がある。



96年完成の戸田浄水場

## 請願

## ●採択したもの

◆福知山城見学用観光バスの駐車場ならびにトイレ設置に関する請願（請願者 福知山市蛇ヶ端自治会会長 武内清氏他21名）

◆京都短期大学の四年制大学移行拡充への支援を求める請願（請願者 下六人部区長会会長 長田南自治会会長 植田加志夫氏）

◆京都短期大学における四年制大学設置計画に対する行政支援を求める請願（請願者 上川口代表自治会会長 加藤弘道氏）

◆京都短期大学における四年制大学設置計画に対する行政支援を求める請願（請願者 雲原自治会会長 曾根治男氏）

◆京都短期大学における四年制大学設置計画に対する行政支援を求める請願（請願者 金山地区自治会会長 運営委員 行積自治会会長 岩森茂雄氏他1名）

◆京都短期大学における四年制大学設置計画に対する行政支援に関する請願（請願者 三岳自治会会長 加藤富巳雄氏）

## ●不採択としたもの

◆公共施設の使用料はじめ公共料金値上げの撤回を求める請願（請願者 新日本婦人の会福知山支部支部長 塩見勝美氏）

氏

◆固定資産税及び都市計画税の軽減を求める請願（請願者 福知山民主商工会会長 荻野敏治氏）

## ●継続となったもの

◆消費税5%の中止を求める請願（請願者 新日本婦人の会福知山支部支部長 塩見勝美氏）

◆「遺伝子組み換えの食材が入っている食品には必ず表示することを義務づける事」の意見書を国にあげてことを求める請願（請願者 新日本婦人の会福知山支部支部長 塩見勝美氏）

◆患者負担の大幅上げを内容とする医療保険制度改正の中止を求めることに関する請願（請願者 京都府保険医協会代表者 山田亮三氏）

◆医療保険制度改悪をやめ国民のための医療の充実を求める請願（請願者 福知山地方労働組合協議会議長 石原保明氏）

◆医療保険制度改悪をやめ国民のための医療の充実を求める請願（請願者 福天地域の医療と福祉をよくする会 芦田俊彦氏）

◆同和行政に関する請願（請願者 山下善三郎氏）

## 2月臨時会で提出した意見書

## ○「ナホトカ号」重油流出災害に関する意見書

鳥根県沖の日本海で発生した「ナホトカ号」の重油流出事故は、日本海沿岸地域に大規模な汚染をもたらし、重大な環境破壊と、沿岸漁業や観光等多方面にわたる大きな打撃など、深刻な災害となっている。

被害を受けた地元はもとより、全国からの多数の人々の奉仕により、除去作業が行われているが、長期にわたっていることにより疲労が極限に達していること、また、岩場等については、手のほどこしようなないとも報道されている。

そもそも、周囲を海に囲まれた我が国では、こうした事故に対しての備えが、国の責任においてなされるべきものと考える。

国においては、未だ2、500mの深海に残された重油の抜き取りなど、今回の災害の一日も早い終息を図るとともに、ロシア船主や国際油濁補償基金との交渉なども含めた被害補償、更には、今後の事故発生防止と処理策の確立等に万全を期されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出する。

## ●提出先

内閣総理大臣、運輸大臣、農林水産大臣、大蔵大臣、外務大臣、自治大臣、環境庁長官、水産庁長官、海上保安庁長官

# 議会日誌 (1月～3月)

10日	議会だより編集委員会	21日	全国高速自動車道通過市議会協議会理事会及び総会(東京)
20日	議会だより編集委員会	20日	広域行政圏市議会協議会総会(東京)
21～22日	共産党会派行政視察	24日	地域情報化対策特別委員会行政視察
28日	磐田市議会視察来市	26日	大学設置対策特別委員会行政視察
29日	三木市議会視察来市	28日	議会運営委員会
2月		3月	
3日	高齢化対策特別委員会行政視察	4日	全議員協議会
4日	北部四市議会連絡協議会(舞鶴)、播但市議会議長会事務局職員研修来市	7日	三月定例会開会(提案説明)、議会運営委員会、議会だより編集委員会
6～7日	全国議長会基地協議会総会(名古屋)、鉄道高架事業特別委員会行政視察	13日	本会議(質疑)
10日	議会運営委員会	14日	本会議(質疑)
12日	地域医療対策特別委員会行政視察	17日	本会議(質疑)、全議員協議会
13日	京都府市議会議長会(舞鶴)	18日	総務、市民厚生、経済、文教建設委員会
13～14日	総務委員会行政視察	19日	総務、市民厚生、経済、文教建設委員会
17日	唐津市議会視察来市	21日	総務、市民厚生、経済委員会
18日	臨時会開会(提案説明、質疑)	24日	大学設置対策特別委員会、同和対策特別委員会
	総務、市民厚生、経済、文教建設委員会	27日	三月定例会閉会(委員長報告・採決)、全議員協議会、議会だより編集委員会
19日	議会運営委員会、臨時会閉		

## 「四年制大学 実現を支援!!」

### 大学設置対策特別委員会

福知山市に四年制大学を設置しようという盛り上がりの中、市議会においては、これらの要請を受け、議会と行政との十分な意志統一を図りつつ、具体的行動を実施するため、昨年の9月議会で議員定数の半分の13名で構成する特別委員会を設置した。

◎四大設置要請の請願が多数提出  
昨年12月に提出された請願は、商工会議所、連合福知山、大正学区自治会、上豊富自治会、下豊富自治会、上六人部自治会。本年3月議会に提出された請願は、下六人部自治会、金山自治会、雲原自治会、三岳自治会、上川口自治会以上の請願を満場一致で採択した。

### ◎特別委員会の行動のあらまし

- 行政との意志統一のための話し合い。
- 京都短大の理事長、学長との話し合い及び現地視察。
- 今年4月から開校した赤穂市の関西福祉大学を視察。

### ◎今後の行動計画

- 3月議会で示された市長の協力方針にそって2億2千万円の予算を承認した。
- 文部省の動向、社会的情勢の判断、適確な情報収集により本市の将来の発展につなげるよう議会として努力する。

### 編集後記

新年度がスタートしました。「議会だより」も、従来の4ページから6ページへと充実させて発行することになりました。活字も大きくなり、「一層読みやすいだより」に改善することが出来ました。また、会派の質問や答弁の内容も充実し、「特別委員会」の活動内容を報告することも出来ました。

これを機会に、市民の皆さんに議会の内容を、より具体的に報告できるように努力致します。

